

そなえる まつなみ 第6号



発行／松波自主防災会 千葉市中央区松波 2-22-35 松波会館内 2024年9月

●避難の時、ペットはどうするの？－千葉市の考え

「同行避難」－千葉市は、ペットとの同行避難を推奨していますが、避難所の同じスペースでペットと同居して生活することは原則認めていません。人の居住スペースとは分けて、例えば千葉商避難所では、ペットは松波公園に避難スペースを設けることになっています。

〈確認しておきたい5つのポイント〉

- 避難所は、動物が苦手な人やアレルギーのある人もいるので、周囲の人に配慮しルールを決めて管理します。
- 飼う際に許可のいる「特定動物(ワニやニホンザル、クマなど)」は同行避難できません。
- 自宅の安全が確認できれば、自宅で継続飼養する選択肢もあります。
- イヌはリードを付け、ネコはキャリーバッグやケージに入れます。ペットが迷子にならないよう、名札の取付け、マイクロチップの挿入も検討しましょう。
- ライフラインが寸断しても5日くらいはしのげるよう、ペット用品を備蓄しておきましょう。

ペット用備蓄品

- 優先順位1 フード・水、予備の首輪、リード、食器、ガムテープ
- 優先順位2 飼い主の連絡先、動物の写真、かかりつけ動物病院
- 優先順位3 (ペット用品)ペットシート、排泄物の処理用具、タオル・ブラシ、おもちゃ、洗濯ネット(ネコの場合)

●10月6日はぜひ防災訓練に参加を(9時半～11時半)！



- 9時30分までに「無事タオル」(雨天決行)－家族が無事であることの合図です。各家の門扉・玄関(集合住宅の場合はドアノブやベランダ)にタオルをしばりつけてください。係が掲出枚数を数えます。
- 10時30分～11時30分－松波会館で「震度7」が体験できる起震車を用意、松波公園でもさまざまな防災体験ができます。帰りにはプレゼントも！